

令和4年度監査結果に基づく措置状況

令和4年度に実施した監査の結果に基づき、令和5年3月31日現在の措置状況について、地方自治法第199条第14項および亀山市監査委員条例第12条第2項の規定により公表します。

亀山市監査委員 国分 純
同 森 英之
同 峯 裕
問合先 監査委員事務局監査
グループ (☎84-5051)

前年度実施した「財政援助団体等監査」、「指定管理者監査」の結果に対する措置状況について、令和5年4月28日に市長および関係機関の長から通知がありましたので、その概要をお知らせします。

財政援助団体等監査

意見

●青少年研修センターにおいて、利用者増の観点から快適に施設が利用できるよう、管理人室東側トイレの洋式化およびWi-Fi無線の整備について検討されたい。また、施設(青少年研修センターとスポーツ研修センター)の老朽化により、市民サービスの低下を招かないよう長期的な修繕計画を策定するなど、今後の施設の在り方を検討されたい。

<措置状況>

【公益財団法人亀山市地域社会振興会】

管理人室東側トイレの洋式化、Wi-Fi無線の整備については、担当課と協議の上、検討します。また、今後の施設の在り方についても、長期的な修繕計画の策定を含め、担当課と協議の上、検討します。

【市民文化部文化課】

管理人室東側トイレの洋式化についてはその必要性について、また、Wi-Fi無線の整備については亀山市行政DX推進計画を参考に、施設所有者である亀山市地域社会振興会と協議します。さらに、今後の施設の在り方についても、長期的な修繕計画の策定を含め、所有者である亀山市地域社会振興会と協議します。

指定管理者監査

意見

【市民文化部文化課】

(対象団体:公益財団法人亀山市地域社会振興会)

●文化会館の施設について、築30年が経過し、経年劣化が進んでいるため、計画的な修繕に取り組まれない。

<措置状況>

これまでから、亀山市公共建築物個別施設計画に基づき長寿命化を図っているところですが、未実施の修繕箇所もあることから、今後も順次計画的に修繕を行います。

【産業環境部商工観光課】

(対象団体:公益財団法人亀山市地域社会振興会)

●キャンプ場の利用者が快適にキャンプ場を使用できるよう、バンガロー前トイレの水洗化を進められたい。

<措置状況>

利用者が快適に使用できるよう、バンガロー前トイレも含め、キャンプ場施設全体の課題を洗い出した上で、優先度を判断しながら改善に向けて取り組みます。

【健康福祉部子ども未来課】

(対象団体:川崎小学校区放課後児童クラブあおぞら運営委員会)

●基本協定書第15条第2項に規定される審査基準等が定められていない。すべての放課後児童クラブの実情を調査し、適正に処理されたい。

<措置状況>

放課後児童クラブの全ての指定管理者に対し基本協定書第15条第2項の基準等の提出を求め、承認しました。

名阪工業団地第三公園をスケートボードなどの利用のために期間限定で開放します

スケートボードなどのアーバンスポーツができる環境の整備に向けて、次のとおり都市公園を試験開放しますので、利用者同士で譲り合い、マナーを守ってご利用ください。

とき 8月1日(火)～9月30日(土)
午前9時～午後6時(おおむね日没まで)
ところ 名阪工業団地第三公園(太岡寺町805-47)
実施可能種目 スケートボード、インラインスケートなど



※周辺の交通状況やけがへの対応など、自己責任での安全管理をお願いします。
※危険な利用やマナーを守れないなど開放の継続が困難であると判断した場合は、試験開放を中止します。
詳しくは、市ホームページをご覧ください。ミニランプなどの設置を予定しています(設置後の様子は、7月31日ごろ市ホームページに掲載します)。

問合先 健康政策課スポーツ推進グループ(あいあい ☎98-5002)



「やさしい日本語」ってなあに？

～「やさしい日本語」を使って、外国人とコミュニケーション～



「やさしい日本語」とは

難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮した分かりやすい日本語のことです。外国人だけでなく、子どもや高齢者、障がいのある人などにとっても分かりやすいコミュニケーション手段の一つです。

なぜ「やさしい日本語」が必要とされているの？

市内に住む外国人は増加傾向にあり、国籍も多様化しています。外国人に情報を伝える場合、多言語対応には限りがありますが、簡単な日本語であれば理解できる人は多いことから、外国人への情報提供やコミュニケーション手段として、「やさしい日本語」を広く活用することが必要とされています。

「やさしい日本語」のポイント

- ①伝える情報・順序を整理する ②分かりやすい文にする ③分かりやすい言葉にする

会話で伝えるときのポイント

- ゆっくり、はっきり発音し、文末まで話す。
- 意味の切れ目や文と文との間にポーズ(間)を入れる。
- あいづちを打ったり、うなずいたりして、「聞いていますよ」というサインを送る。
- 話を聞くときは、相手をよく見て、相手が何を伝えたいかをじっくり考える。
- 相手が伝えたいことと自分の理解が合っているか、繰り返し質問をして確認する。

◆外国人との会話で大事なことは？

一番大事なのは、相手のことを理解したい、相手のことを助けたい、自分のことを理解してもらいたいという気持ちです。このような気持ちを持って相手と接することで、円滑なコミュニケーションにつながります。

近くに住む外国人で、生活でお困りの人がみえたら、関支所内人権・ダイバーシティグループおよび本庁1階外国人相談窓口で行っている多言語対応の生活相談をご案内ください。



※当事者間のトラブルについては、市は一切関与しません。

ハンドボール体験教室

初心者の子どもや、少しでも興味のある人など、どなたでも歓迎です。多くのお子さんのご参加をお待ちしています。

とき 7月22日(土)、8月26日(土)、9月16日(土)

午後6時30分～8時30分
※上記以後の練習については、参加日に別途連絡します。

ところ 亀山中学校体育館

対象者 5歳以上(上限問わず)

参加方法 事前連絡または当日スタッフへお声掛けください。

参加費 無料

持ち物 体育館シューズ、飲み物、タオル、動きやすい服装

問合せ先 亀山市ハンドボール協会 (伊藤 ☎090-3950-7234)

第16回押し花&レカンフラワー作品展「アトリエのはなの仲間達～草花に想いを託して～」

押し花、レカンフラワーを通して出会った仲間たちと作品展を開催します。チャリティーマーケットとして、押し花小物販売や体験会も行います。

とき 7月28日(金)～30日(日) 午前10時～午後7時

※30日(日)は午後5時まで

ところ 亀山エコータウン2階 催事場(夢ひろば)

問合せ先 アトリエのはな (伊東 ☎059-230-1126)

平和を考える市民のつどい

終戦間際の1945年8月2日、亀山駅を出た列車が米軍の銃撃を受け、40人以上の方が亡くられました。この事件を後世に伝えるため、現地近くの中村公民館に説明板を設置し、毎年、慰霊と平和を考えるつどいを行っています。

とき 8月2日(水)

午前9時30分～10時30分

ところ 中村公民館(天神二丁目)

参加費 無料

※事前の申し込みは不要

問合せ先 戦争遺跡に平和を学ぶ亀山の会(服部 ☎090-5629-7162)